

平成 25 年 9 月

各位

拝啓

記録的な猛暑からやっと解放されつつあります。時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、**第 25 回生殖・発生毒性学東京セミナー**を別紙の要綱で開催する運びとなりました。

本セミナーは、下記 12 名の実行委員が世話人として持ち回りで開催しています。今回は、田辺三菱製薬(株)の宇部雅進委員と中外製薬(株)の高井了委員が担当しています。

第 25 回セミナーは下記 3 名の先生により、生殖・発生毒性に関わる最新の情報、話題をご提供していただきます。

【演題】医薬品の環境毒性評価について

新野 竜大 先生 (三菱化学メディエンス株式会社環境リスク評価センター)

「医薬品の環境リスク評価を実施するにあたり、環境毒性評価が必要となる。本講演では、環境毒性評価の概要とポイントとなる試験法について解説する。」

【演題】The Future of DART Assessment: Which Species and How Many Species?

Dr. Gerhard F. Weinbauer (Covance Laboratories GmbH, Germany)

「In DART, the standard selection of species in performing Embryo-Fetal Development studies has been rats and rabbits. While this is common practice, there are multiple efforts to retrospectively analyze the rabbit data to determine what value the species adds to regulatory decision making. The current status will be reviewed. For nonhuman primate DART, novel approaches have emerged driven by modifications to guidelines and the pursuit of enhanced animal welfare. These new perspectives will be highlighted as well as considerations on animal origin.」

【演題】マウス及びヒト胚性幹細胞からの神経分化を活用した胎生期影響の検出

曽根 秀子 先生 (国立環境研究所環境リスク研究センター曝露計測研究室)

「マルチプロファイリング (マルチオミックス) 技術による化学物質の胎生プログラミングに及ぼす影響評価手法の開発に関するこれまでの知見を紹介します。」

セミナー終了後に懇親会を企画しています。会員相互の親睦を深めると共に情報交換の場としてご活用ください。皆様の多数のご参加をお待ちしています。

<セミナー実行委員>

宇部 雅進	田辺三菱製薬(株) 安全性研究所
高井 了	中外製薬(株) 安全性研究部
鷹野 正生	(株)ボゾリサーチセンター
星野 信人	三菱化学メディエンス(株)
中島 幹夫	旭化成ファーマ(株) 安全性・動態研究部
宇佐見 誠	国立医薬品食品衛生研究所
太田 亮	(財)食品薬品安全センター 秦野研究所
松岡 俊樹	第一三共(株) 安全性研究所
清水 達也	(株)イナリサーチ
則武 健一	(株)サンプラネット
小林 健一	(独)労働安全衛生総合研究所
藤井 咲子	(株)化合物安全性研究所 安全性研究部門

第25回 生殖・発生毒性学東京セミナー

日時： 2013年10月4日(金) 13:30~17:00
会場： 「独立行政法人 国立オリンピック記念青少年総合センター」
センター棟3階、309室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL 03-3467-7201 <http://nyc.niye.go.jp>
小田急線 参宮橋駅 7分
地下鉄千代田線 代々木公園(代々木公園西門前出口) 10分
懇親会： カルチャー棟2階「レストラン とき」
会費： セミナー：1,500円(当日) 学生・大学院生無料
懇親会：3,500円(当日)
(先天異常学会の名誉・功労会員は会費無料とします。)
(セミナー・懇親会ともに、ノーネクタイのカジュアルな服装でご参加ください。)

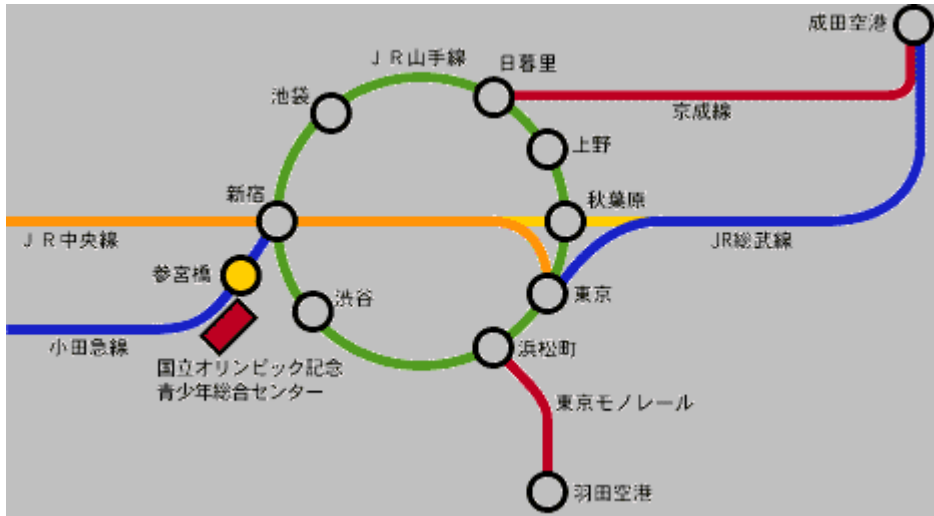
プログラム

- 13:00~13:25 受け付け
13:25~13:30 開会のことば
進行 宇部 雅進 (田辺三菱製薬(株))
1. 13:30~14:30 「医薬品の環境毒性評価について」
新野 竜大 先生
(三菱化学メディエンス株式会社環境リスク評価センター)
2. 14:35~15:35 「The Future of DART Assessment:
Which Species and How Many Species?」
Dr. Gerhard F. Weinbauer
(Covance Laboratories GmbH, Germany)
- ~15:55 休憩
進行 高井 了 ((株)中外製薬)
3. 15:55~16:55 「マウス及びヒト胚性幹細胞からの神経分化を活用した胎生期影響の
検出」
曾根 秀子 先生
(国立環境研究所環境リスク研究センター曝露計測研究室)
- ~17:00 閉会のことば
17:10~18:40 懇親会
-

(事務局から) 職場内等で回覧、掲示をお願いします。参加希望者は、10月1日(火)までに事務局にお知らせください(セミナー、懇親会それぞれ明記して下さい)。その際、参加者全員の氏名・所属・連絡先(住所、TEL、FAX、e-mail)をご記入ください。申し込みはe-mail又はFAXをお願いします。なお、当日受付も行いますが、資料を配付できない場合もありますのでご了承ください。

事務局 日本バイオアッセイ研究センター <http://www.jisha.or.jp>
試験管理部 動物管理室 TEL: 0463-82-3911
奥田 裕計 FAX: 0463-82-3860
〒257-0015 神奈川県秦野市平沢 2445 e-mail: h-okuda@jisha.or.jp

セミナー会場へのアクセス



※赤線は、参宮橋駅からの歩道橋を使った経路です。
青線は、参宮橋駅からの横断歩道を使った経路です。

**懇親会：カルチャー棟 2階
「レストラン とき」**

**セミナー会場：
センター棟 3階、309室**

